

地区名 小合地区

<p>今年度の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉懇談会（8/4、1/27） ・地区社協三役との打ち合わせ（10/18 見守りについて、11/22 家族票について） ・小合地区社協役員会（6/5、11/9、1/21） ・なじらて訪問（7/10～8/10、12/1～12/31） ・認知症講演会（7/24） ・サロン代表者会議（5/28） ・ふれあい福祉サービス（住民参加型の助け合い活動）出張説明会（8/20） ・川根サロン立ち上げ検討会（10/2） ・おせち料理配食事業（12/7 打ち合わせ会、12/30 訪問）
<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なじらて訪問でつながりができてきたが、訪問の頻度や役員以外とのつながり、見えてきた困りごとに対応する生活支援等検討できるとよい。 ・見守りに取り組む中で緊急連絡先など個人情報の取扱いについて慎重に考えていく必要がある。 ・サロンも見守りの一つであり、さらに充実させるにはどうしたらよいか。サロンに来れない人への対応や若い人や男性も集まれるような工夫があるとよい。 ・自治会・町内会長や民生委員児童委員、サロンの連携した取り組みが必要。 ・地域の中で自然と助け合っているところもあるが、しくみがあるとよいのではないか。
<p>評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・なじらて訪問の取り組みから地域の中のつながりができ、サロンへの参加にもつながった。緊急情報キットの取り組みも再度確認することができた。 ・おせち料理の配達を通して、民生委員児童委員とサロン代表者や自治会・町内会長の連携が深まった。また、顔見知りの方が届けることで安心感を持ってもらえた。小学校と連携して子どもたちからの手紙を配布し、より温かい気持ちを届けることができた。今後は子どもたちと一緒に訪問も検討したい。 ・住民の理解を得て家族票の取り組みをしている地区もある。 ・色々な取り組みや事業の参加がきっかけとなり、顔見知りや顔の見える関係ができてきている。 ・サロンの活動が活発で、コミ協や地区社協の事業へのサロンの協力は大きい。
<p>活動の様子</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ふれあい福祉サービス 出張説明会</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>川根サロン 立ち上げ検討会</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>小合地区社協役員会</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>おせち打ち合わせ会</p> </div> </div>
<p>次年度へ向けて</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①なじらて訪問の充実・拡大＜つながりをさらに深めるための方法検討（訪問の在り方や生活支援等検討）、自治会・町内会、民生委員児童委員、サロン、老人クラブと連携した取り組み＞ ②おせち料理配食 ＜子どもと一緒に配達できるか検討＞ ③サロンを通じた見守りの充実 ＜参加できない人、しばらく休んでいる人への取り組みを考えていきたい、若い世代も参加できる居場所やサロンを検討できるとよい＞ <p>→見守りの体制を考えることで顔の見える関係づくりができ、地域が一つになっていく</p>

[参加者]

小合コミ協：古田会長、田村副会長、野瀬山副会長、稲月副会長、丸山副会長、大竹事務局長

小合地区社協：大竹幹事、今井幹事、星野幹事、吉田幹事、高野幹事、江口幹事

小合民児協：渡邊副会長、高橋民生委員 秋葉区社協：横山、藤田、時田